

# 庄原民報

2007年4月

日本共産党庄原市委員会

庄原市西本町一丁目4-10  
TEL・FAX 72-3366

# ケーブルテレビ事業は事実上凍結に (80億円)



あなたも しんぶん赤旗を  
ぜひ お読みください  
日曜版は 月800円です

さまざまな生活相談に 無料でとりくんでいます 気軽にご連絡ください



藤木くにあき (56歳)  
(庄原選挙区)

TEL 74-1190 FAX 74-0777  
携帯 090-5704-0645

現在/市議会議員(環境建設常任委員)  
家族/妻(看護師)、2女1男、両親  
自宅/庄原市水越町598

日本共産党の谷口たかあき議員が「定率減税の半減により、収入が増えなくても所得税が増えるため、放っておくと所得税のランクが上がって、保育料が年間4万円以上も高くなる(D5階層)」ことを指摘。「保育料が高くなるよう対応する」と約束させました。

また、兄弟姉妹が同時に入所していない、第2子、第3子の保育料の軽減についても検討することを約束させました。

## 保育料の軽減に道ひらく



庄原赤十字病院での出産がストップして3年めを迎えます。

「隣の三次市では遠すぎて不安だ、1日も早く再開してほしい」という声にこたえ、「都市部に集中している産婦人科医師の派遣を求める」ようつよく要求しました。

当面は、週2回の診療を週3回に増やし、妊娠後期までと、新生児早期からの対応を充実することになりました。

## 出産医療の再開に全力を

日本共産党の藤木くにあき議員は、市民のくらしを優先させるため、大型建設事業優先の市政を改めるようつよく求め、ケーブルテレビ事業(80億円)を事実上凍結させました。ひきつづき、あたたかいご支援をお願いします。

日本共産党

# 障害者控除 特別障害者控除が受けられます

(控除額27万円)

(控除額40万円)(70歳以上の特別障害者を同居で扶養している場合は控除額133万円)



日本共産党の藤木くにあき議員は、市民の負担を軽減するため「日常的に随時一応の介護を必要とする方(障害者控除の対象となる)」「日常生活に全面的な介護を必要とする方(特別障害者控除の対象となる)」「の家族等に控除制度を周知し、該当する方が全員控除を受けられるようにすることをつよく求め、「関係者をつうじて周知していく」ことを約束させました。

## 控除を受けるとは

控除を受けるには、医師の診断書をつけて、市の介護保険係または支所の担当係に申請し、障害者控除対象者の認定証を発行してもらうことが必要です。  
診断書の用紙、認定申請書の用紙は介護保険係または支所の担当係にあります。  
5年前の状況を証明できる診断書などの資料が整い認定証が発行されれば、5年間は遡って税の控除を申告することができます。

この控除を受けることによって、所得税が減ることはもちろん、住民税が非課税になれば、国保税も介護保険料も入院医療費も安くて済むようになります。  
詳しくは、藤木くにあき議員か、介護保険係(73 1167)にお聞きください。

## 庄原中学校の給食始める

### 事前の実習調理の千二〇〇食は

### 試食をせよ捨てるはついでです

今年4月から、永年の要求だった、庄原中学校の給食が始まります。

これは、庄原小学校と東小学校を含めた共同調理場の新築によって始められるものです。新築の共同調理場では1日千二〇〇食がつくれます。

調理は、庄原市が100%出資している庄原市総合サービス株式会社がおこなう予定ですが、給食開始に備えた実習調理では、約600食を2回程度つくり、つくったものに自信がないのか、試食はおこなわず、全て捨てようとしています。

税金を使ってつくった給食を捨てるなど許されることではありません。

藤木くにあき議員は、試食会をおこなうようつよく求めています。

藤木くにあきのホームページを開設しています。  
アドレスは、藤木くにあき で検索できます。一般質問の録画など、ぜひ、ご覧ください。